

絶対にスピード違反をしない車と、運転者の意思で法定速度を超えて走れる(ただし 180 キロでリミッターがかかる)車とがあり、2024 年に EU で搭載義務化された ISA リミッター作動時にアクセルを再度強く踏み込むと一定の時間再加速する 3 種類のうち値段が同じなら、あなたはどちらを選びますか？ この質問を男女別に行った場合、結果に違いが現れるでしょうか。また、普通の無記名アンケートで答えてもらう場合と、子どもたちの前で「指切りげんまん」をして誓って答えてもらう場合では、回答に違いが出るのでしょうか。さらに地球温暖化、SDGs12 使う責任 子供達の未来を付け加えたら結果は変わるか

ChatGPT:

では順を追って整理しますね。

## 1. 3 つの車の選択肢

- A: 絶対にスピード違反をしない車
- B: 運転者の意思で法定速度を超えられるが、180km/h でリミッター
- C: EU で 2024 年から義務化された ISA(速度制御付き、強く踏み込むと一定時間オーバーライド可能)

## 2. 男女で結果は違うか？

はい、差は出る可能性が高いです。

- 男性は平均的にリスク許容度が高く、速度超過・加速性能を好む傾向が強い → B や C を選ぶ割合が多い。
- 女性は安全・責任・環境配慮に重きを置く割合が高い → A や C を選ぶ割合が多い。
- ただし C は「安全と自由の折衷案」であり、男女とも受け入れやすい。

## 3. 無記名アンケート vs 子どもの前で誓う

- 無記名アンケート:
  - 匿名性があるため「本音」が出やすい。
  - 男性は B(自由)を選びやすく、女性は A か C を選びやすい。
- 子ども前で“指切りげんまん”誓約:
  - 「子どもの未来を守る責任」や「よく見られたい心理」が働き、
  - 男女とも A か C(安全・環境型)に大きく寄る。
  - B を選ぶ人は大幅に減る。

## 4. 「地球温暖化」「SDGs12 つかう責任」「子どもたちの未来」を 付け加えたら？

影響はさらに強く出ます。

- 環境・責任・未来世代を明示すると、「自由に飛ばせる車」＝社会的に“悪い選択肢”に見えてしまう。
- 特に女性と子育て世代の男性は「A(絶対に違反しない)」か「C(ISA)」にほぼ集まる。
- 無記名でも社会的望ましさバイアスが働きやすくなるため、Bを選ぶ割合はさらに縮小する。
- 子どもの前で誓約＋環境・SDGsを強調した場合、ほとんどの回答がAかCになる可能性が高い。

## 5. まとめ

- 男女差：男性は自由志向、女性は安全・環境志向。だがC(ISA)は双方に妥協点。
- 回答方式：無記名 → 本音寄り。誓約(特に子どもの前) → 安全志向にシフト。
- 環境・SDGsを加えると：社会的望ましさが強化され、B(180km まで自由)はさらに選ばれにくい。
- 最終的にC(ISA)が最も選ばれやすいシナリオになる可能性が高い。